

令和3年11月下旬

# みどころ Mikiyama

兵庫県立三木山森林公園

三木山森林公園 検索

カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

過去の「みどころ」はHPの2ページ目以降にあります



コガモの雌

(カモ科)

日本に来るカモでは一番小さなカモです。

## 三木山に冬鳥が 来始めました。



シヨウビタキの雌  
(ツグミ科)

樹木の下での暗い所に居ました。

ヨシガモの雄

(カモ科)

池のまん中に居るので、鮮明には写せません。



サルスベリの紅葉

(ミソハギ科)

長期間咲いてくれる花が美しいですが、紅葉も見事です。



アズキナシの紅葉(バラ科)

紅葉した葉の間には、赤い実が沢山付いています。



正門の紅葉したイロハモミジ(ムクロジ科)

正門の両側に紅葉の美しいイロハモミジがあります。



ハナノキの黄葉(ムクロジ科)

愛知県の木です。愛知県、岐阜県に自生します。



オオスカシバの幼虫  
(スズメガ科)

この寒い時期でも尾角というお尻のツノが目立つ幼虫がクチナシの葉を食べていました。さなぎで越冬する様です。



オシドリの雌

(カモ科)

よくカルガモと一緒に居ます。



シャリンバイの実(バラ科)

海岸近くで生育している植物ですが、公園樹などとして植栽されます。見た目おいしそうですが、食用には向きません。



ヤブツバキ(ツバキ科)

早いものは、11月から咲き始めます。



水を飲みに来たアトリ

(アトリ科)

モリアオガエルが産卵に来る池に来ていました。



ホオジロ(ホオジロ科)

普通は開けた場所に居ますが、今回は樹木の間の暗い場所で見つけました。



サルトリイバラの実  
(サルトリイバラ科)

実は10mm程度あり、よく目立ちます。



ノジギク(キク科)

兵庫県の花です。ちょうどヒラタアブが来ていました。